

negative : nothing

「今日もネガティブ(いやなこと)は、  
ナッシング(一切なし)」



北海道・宗谷岬から  
鹿児島県・佐多岬まで  
2900kmの徒歩の旅

STEP BY STEP FOR JAPAN

2011年3月11日。あの日を境にすべて変わってしまった。スイスの旅行会社で日本旅行手配を担当していたスイス人、トーマス・コーラは甚大な被害をもたらした東日本大震災と津波、そして福島原発の事故の影響により客足が途絶え、職を失う。そこで、いまこそ大好きな日本に恩返しをしようと思ひ立ち、日本へ飛ぶ。瓦礫撤去のボランティアを経てトーマスは2900km・日本縦断徒歩の旅を開始する。雨にも負けず風にも負けず、ひたすら歩き続ける。

トーマスは、「日本にはたくさんの素敵な場所がある」との思いを込めて、自分の足で感じ、目で見えた風景をブログに綴った。「ネガティブ：ナッシング(いやだったこと：なし)」、気

がつくと毎日そう締めくくようになっていたブログの文章。暗い雰囲気には覆われていた日本で、トーマスのメッセージは多くの日本人たちの心を打った。旅の途中、トーマスは人びとから感謝されるだけでなく、食べ物などを贈られ、ときには家に招かれることもあった。

この心あたたまるストーリーをスイス人のジャーナリストと映像作家、ヤン&ステファン・クヌーセル兄弟がドキュメンタリーに収めた。自主製作のこの映画はクチコミで広がり、スイスと日本で大きな反響を呼んでいる。そして、一途な活動を続けたトーマス・コーラは2014年の「日本・スイスの国交樹立150周年」のシンボリック的存在となっている。

■ IFQ映画祭 国際ドキュメンタリー賞受賞、ジュネーブ映画祭 正式出品、ハンブルグ日本映画祭 正式出品(いずれも2013年) ほか  
■ Official Site: <http://negativenothing.com> ■ Official Facebook Page: <http://www.facebook.com/negativenothing>



ヤン・クヌーセル監督(写真右/弟)  
ジャーナリストであり、映画製作にも携わる。チューリッヒと大阪の大学で日本学を専攻。スイス大手紙「Tages-Anzeiger」のオンライン報道部の副部長などを務めた。

ステファン・クヌーセル監督(写真左/兄)  
様々な映像制作、ウェブデザインに携わる。多くのミュージックビデオや、フジテレビの番組でカメラマンとして活躍。現在は大手インターネットミュージック番組などを手がける。

監督: ヤン・クヌーセル、ステファン・クヌーセル  
制作: Asienspiegel GmbH Thom Pictures Inc.  
出演: トーマス・コーラ  
音楽: 幸男・エリエン・ランツ、ティム&ブーマミ  
カメラ: ステファン・クヌーセル、カチュン・アンデルス・チャン  
写真: クリストフ・バンゲルト  
制作協力: 高野好美、林真野  
デザイン: モモ・ピラタイナラク、村井一美  
2012年 スイス、日本  
字幕: 日本語、英語 (Subtitles: Japanese, English)  
上映時間: 78分



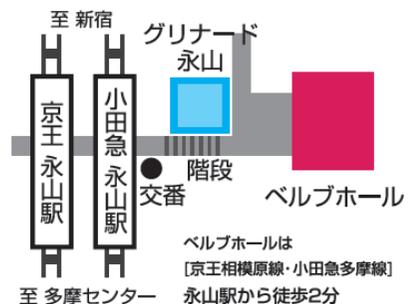
[ 前売チケットの取扱 ] ★5月6日(火・祝)発売

多摩市立永山公民館 (休館日・祝日を除く 9:00~17:00)  
多摩市役所売店「ひまわり」  
聖蹟桜ヶ丘ヴィータ7階「喫茶 風」  
多摩センター「くまざわ書店 丘の上プラザ店」



主催:TAMA 映画フォーラム実行委員会  
お問合せ(電話): 080-5450-7204(事務局直通)  
042-337-6661(永山公民館代表)  
※上映当日は 070-5580-9071(会場)へ

[ ベルブホール(永山公民館 / ベルブ永山 5F) ]



Twitter で最新情報をフォロー  
@tamaeiga



Facebook ページに「いいね！」で参加  
<http://www.facebook.com/tamaeiga>